

# 東日本大震災支援活動報告書

## ～『自らを洲とする』～

1. 福島県南相馬市炊き出し (平成23年5月31日 )
2. 福島県南相馬市炊き出し ( 6月14日 )
3. 百箇日卒哭忌合同法要 ( 6月18日 )
4. 福島県南相馬市チャリティバザー ( 8月25日 )
5. 群馬緑蔭禅の集い ( 11月5～6日 )

月日	活動場所	主な支援活動内容	参加者備考
3月後半	太田市	被災地支援物資の収集/28・30日 太田合同庁舎へ搬入	太田地区会員
4月2日(土)	館林市	館林市保健福祉センター 避難所炊き出し①	館林地区会員
4月3～4日	宮城県石巻市	被災地へ支援物資配送	高崎地区会員
4月4日(月)	前橋市	支援物資 仕分け・搬入作業 (旧群馬県立保育大学校)	前橋・高崎地区会員
4月9日(土)	館林市	館林市保健福祉センター 避難所炊き出し②	館林地区会員
4月10日(日)	高崎市	義援金募金托鉢① (高崎市興禅寺～高崎駅前)	会員
4月11～13日	宮城県石巻市	※JC主催 被災地へ支援物資配送に参加	桐生地区会員(JC所属)
4月19～20日	宮城県石巻市	石巻市 被災地炊き出しに参加	太田地区会員(他県有志)
5月2日(月)	館林市	義援金募金托鉢② (館林市 茂林寺様)	会員
5月6日(金)	前橋市	支援物資 仕分け・整理作業 (旧群馬県立保育大学校)	前橋・高崎地区会員
5月16～17日	宮城県石巻市	被災地支援物資の収集/被災地へ支援物資配送	桐生地区会員 桐生仏教会・企業有志
5月23～25日	福島県 南相馬市	仮設住宅へ物資搬入作業/津波流出物洗浄作業 (南相馬ボランティアセンター)	高崎地区会員(他県有志)
5月30日(月)	高崎市	炊き出し 前日準備①(食材切り込み等) (仁叟寺) 南相馬市 避難所炊き出し①(食材提供:仁叟寺檀信徒様) 原町第一小学校 (120名) / 鹿島保健センター (90名)	
5月31日(火)	福島県 南相馬市	避難所へ支援物資提供(要請あり) 〔タオル・スポーツ飲料・缶コーヒー等 多数〕 慰霊供養・震災物故者位牌開眼法要(南相馬市 新祥寺様にて) 慰霊廻経 (南相馬市原町区 津波被災地にて)	高崎・館林地区会員 (他県有志)
6月13～14日	宮城県 気仙沼市	被災寺院清掃作業/支援物資配送	高崎地区会員
6月13日(月)	高崎市	炊き出し 前日準備②(食材切り込み等) (仁叟寺)	高崎・館林地区会員 (他県有志)
6月14日(火)	福島県 南相馬市	南相馬市 避難所炊き出し②(食材提供:仁叟寺檀信徒様) 原町第二中学校 (160名) / 石神小学校 (90名) 避難所へ支援物資提供(要請あり) 〔洗剤・柔軟材・ふりかけ・スポーツ飲料粉未等 多数〕 JC(社)原町青年会議所、田中章広理事長と情報交換 慰霊供養(南相馬市 新祥寺様にて) 慰霊廻経・塔婆建立(原町区 津波被災地にて)	高崎・館林地区会員 (他県有志)
6月15日(水)	福島県 南相馬市	津波流出物洗浄作業 (南相馬ボランティアセンター)	高崎地区会員
6月18日(土)	高崎市	東日本大震災 百ヶ日法要 (牛伏ドリアー・法王・龍源寺)	高崎地区会員
6月20～21日	宮城県石巻市	被災地 瓦礫・泥 撤去作業	高崎地区会員
7月27日(水)	福島県 南相馬市	南相馬市 仮設住宅チャリティバイザー・かき米提供① 鹿島区小池 仮設住宅(物品提供:県内各寺院・檀信徒様)	高崎・館林地区会員 (他 有志)
8月19日(金)	台東区草津町	義援金募金托鉢③ (吾妻郡 草津温泉)	会員
8月25日(木)	福島県 南相馬市	南相馬市 仮設住宅チャリティバイザー・かき米提供② 牛河内第一仮設住宅 / 牛河内第四仮設住宅 (物品提供:県内各寺院・檀信徒様)	高崎・館林・邑楽 伊勢崎地区 各会員 (他 有志)
12月18日(日)	高崎市	義援金募金托鉢④ (高崎市興禅寺～高崎駅前)	会員

# 1. 福島県南相馬市炊き出し (平成23年5月31日)

前日5月30日に仁叟寺にて、檀家の皆様はじめ多数の方々から頂いた野菜の仕込み作業を宗侶有志で行い、翌朝福島に向けて出発。避難箇所となっている原町第一小学校(120人)、鹿島保健センター(90人)にて必需品をお渡しし、炊き出しを行い、けんちん汁を振舞いました。また、被災された方々の為にと思い、地元の仏具店様に、黒檀・紫檀のお位牌50柱を寄贈させていただきました。



・炊き出しの準備中

食材は前日のうちに仕込んでおきました。

5月にございました自坊の団参の折、呼び掛けましたところ、1週間もせずに200人前以上、集まりました。



・原町第一小学校にて

皆様とても喜んでくださいました。

炊き出し終了後に、今回のボランティア受け入れについてお世話になりました新祥寺様にて慰霊供養(被災され亡くなられた方々の遺骨安置場所になっておりました)、海岸部で津波被害の激しかったところでの慰霊供養を修行いたしました。



・新祥寺様にて  
被災され亡くなられた方々の慰霊供養。  
半壊の本堂は遺骨の安置場所にもなっておりました。



・海岸部での慰霊供養  
津波の爪痕が生々しかったです。  
後方のプレハブ小屋は、津波で流された後、瓦礫の中から発見された仏を祀り、当地区の慰霊の為に設置されました。  
卒塔婆を建立し、慰霊法要を勤めました。

## 2. 福島県南相馬市炊き出し (平成23年6月14日)

前回5月31日の炊き出しが好評であったため、第二回目の炊き出しを行いました。場所は原町第二中学校、石神小学校の2箇所の避難所。前日に仕込みを会員有志で行い、福島県に移動。原町二中の調理場所の大鍋で、一気に250人分のけんちん汁を作成し、やや離れた場所にある石神小には、別の鍋に分けて運ぶという形をとりました。炊き出しのほか、避難所で不足している生活物資も別途提供致しました。



・原町二中で炊き出し準備  
色々な思いを込めて。

食材も、前回の支援活動を聞いた檀信徒の方々が、集めて持ってきて下さいました。

なお、今回の活動窓口は前回同様に新祥寺副住職野田老師がお務め下さいました。JC原町青年会議所やマスメディア等の取材も受け、そのご縁から、のち曹洞宗群馬県宗務所人研修会の講師として田中理事長が、群馬県曹洞宗青年会主催の緑蔭禅の集いの講師として新祥寺副住職野田老師がそれぞれ来県されました。



・JC原町青年会議所様からの取材

田中理事長は、のち群馬県宗務所主催の県人権研修会の講師としてお話をいただきました。



・前回に引き続き新祥寺様で慰霊供養

安置されていた御遺骨も徐々に減っていきました。ちなみに最大時は約400霊、5月40霊、今回は30霊程に。

### 3. 百箇日卒哭忌合同法要 (平成23年6月18日)

あの東日本大震災が発生して今日でちょうど100日。

当山では、縁により百箇日卒哭忌合同法要を、高崎市長松寺山端師と共に近くの避難所に避難されている被災者様方と共に勤めさせていただきました。



・合同法要での一コマ  
法要終了後にご法話をさせていただきました。  
高崎市の協力も賜り、高崎市の指定避難場所である牛伏ドリームセンターに避難されている方々を対象に勤めました。

## 4. 福島県南相馬市チャリティーバザー (平成23年8月25日)

8月25日、チャリティーバザーを行いました。今回は、牛河内第一仮設住宅(150戸)、牛河内第四仮設住宅(91戸)の二箇所にてバザーを行いました。



・積み込み前の荷物(一部)  
お盆に声掛けを行いました。  
檀家様皆様の御協力で様々な品物が集まりました。  
群馬県内数ヶ寺の支援物資は、車4台分ほどにも。



・バザー会場の牛河内第一仮設住宅区内の集会所

今回のバザーは2箇所で行いましたが、地元の人にお話を伺うと、近隣の仮設住宅だけで3000戸以上あるとのことでした。

仮設住宅に入居すると、生活自体は自立を余儀なくされますし、これからの季節が変わっていけば、必要な物資も様変わりしていきます。しかし現地では、まだまだ自立の目途など、とても立たない状況だと感じました。



・暑い時期でしたのでかき氷も準備  
高崎市の氷屋さんが支援の為に無償で機材および氷一式を提供して下さいました。  
皆様とても喜んで下さいました。



・チャリティーバザー  
皆様の笑顔がうれしかったです。  
お賽銭を入れる方式をとらせていただきました。集まった浄財は、福島民報社を通じ義捐金として寄附いたしました。

## 5. 群馬緑蔭禅の集い (平成23年11月5～6日)

群馬県曹洞宗青年会主催の第49回群馬県緑蔭禅の集い。今回は、高崎市仁叟寺を会場に開催され、会員も含め約80名ほどが参加。南相馬市ボランティアのご協力いただいた新祥寺副住職・野田精顕老師を講師としてお話しいただきました。

法話については、震災によって身の回りにあった様々な事柄をお話しいただきました。



・講師の野田精顕老師  
演題「までい」のススメ。

「までい」とは南相馬地域での方言で、真心をもって手で大事にくるむような気持ちの事を云います。  
様々な面でのご協力感謝いたします。